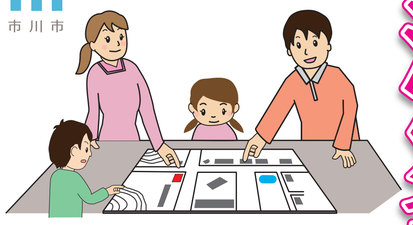
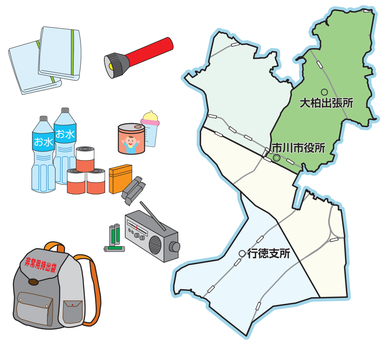
日ごろからの確認で**大地震**に備える

北東部版

市川市

市川市 減災マップ 北東部版





2026年1月改訂

▲改訂後の変更はこちら

地震はいつどこで発生しても不思議ではありません。
地震などの自然災害の発生を防ぐことはできませんが、
普段からの備えをすることによって被害を減らすことができます。
いざというときのために「市川市減災マップ」を活用してください。

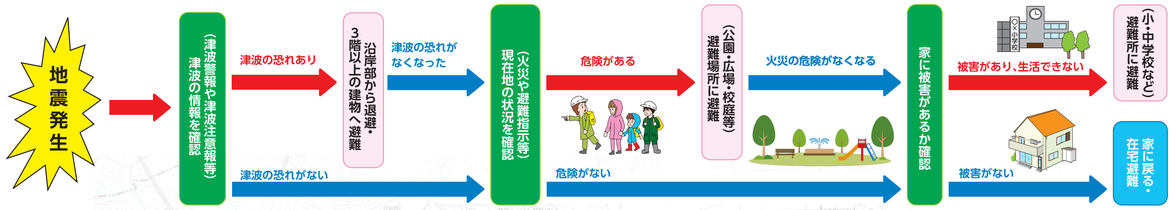
市川市の地震避難・被害想定（令和6年3月版）

地震対策を考えるための第一歩は、想像するところから始まります。
いつ発生してもおかしくない地震に備え、市川市が実施した被害想定結果や市の動き等を踏まえ、実際に地震が発生した場合、自身や家族が、どのような場所へ避難するのか、予め考えておきましょう。

《市の動き》

市川市では市内で**「震度5弱以上」**の地震を観測した場合、職員が小学校に**自動参集**し、建物の安全確認を行い、必要に応じて避難所の開設をします。

避難行動チャート

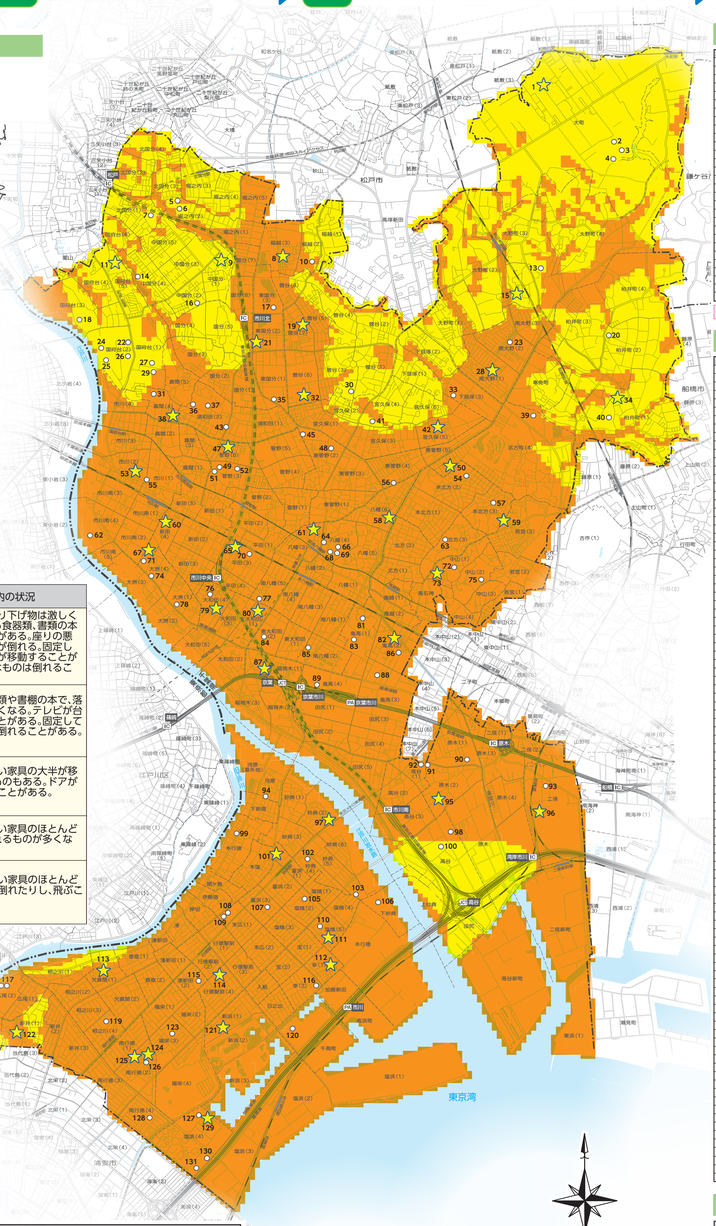


地震の前提条件

- 想定地震：東京湾直下地震
- 震源地：東京湾直下(本市の真南)
- 規模：マグニチュード7.3
- 断層平均深さ：約48km

震度分布図

市内全域で、震度6弱以上の揺れが予想される。
震源が東京湾直下(本市の真南)であることから、市中央部や南部のほぼ全域で震度6強の揺れが予想される。


松戸市
鎌ケ谷
船橋市
東京湾
JR総武線
JR武蔵野線
JR京葉線
JR常磐線
JR外房線
JR内房線
JR成田線
JR中央線
JR総武本線
JR東京駅
JR秋葉原駅
JR御茶ノ水駅
JR新宿駅
JR渋谷駅
JR横浜駅